

2級建築施工管理技士

建築施工管理技士とは、施工管理技士国家資格の一つです。

1級と2級があります。2級はさらに「建築」「躯体（くたい）」「仕上げ」に分かれていて、建設業を営むときに必要な**専任技術者**の職につくことができます。また、建設工場の現場に必ず置くことになっている**主任技術者および監理技術者**の職にもつくことができます。

試験内容

択一式によるマークシート方式で行われる学科試験と、記述式による筆記試験で行われる実地試験を受けます。本試験は「建築」「躯体」「仕上げ」のいずれかを選択します。本校では、在学中に学科試験のみ受験することができます（実地試験の受験には本校卒業後3年以上の実務経験が必要です）。

筆記試験

- 建築学と法規
- （建築を選択した場合）施工管理法
- （躯体を選択した場合）躯体施工管理法
- （仕上げを選択した場合）仕上げ施工管理法

実技試験

- （建築を選択した場合）施工管理法
- （躯体を選択した場合）躯体施工管理法
- （仕上げを選択した場合）仕上げ施工管理法

試験日程

11月

検定料（テキスト代）

5,000円

平成27年度の資格取得状況

その他

ジュニアマイスターにおいて、建築施工管理技術者（2級学科）は12点が加算されます。

外部リンク
